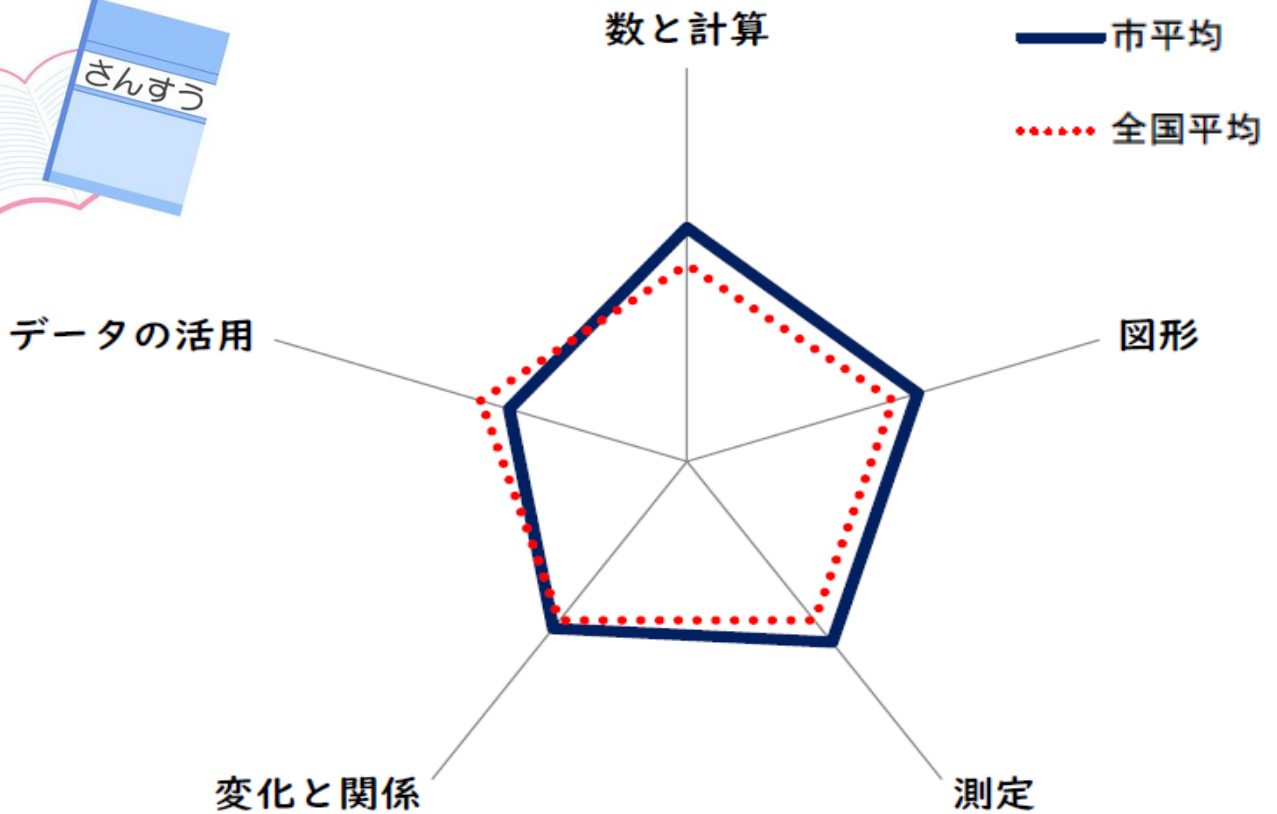




新居浜の小学生は、算数科のほとんどの領域で全国を上回る基礎的・基本的な力を身に付けています。



よくできていた
算数問題

基本的な公式の理解や四則計算の力が、よく身に付いています。

「グラフから数量を読み取る問題」「条件に合う時刻を求める問題」がよくできていました。

問題に対する無答率が全国や県全体と比べて大変低く、粘り強く問題に取り組む姿勢が感じられました。

結果を受けてこれから
取り組んでいきたいこと

データの活用は、他教科と横断的な取組をすることにより、生きて働く力となります。算数的なものを見方を働かせて資料を読み取り、表現する活動に取り組めます。

道のりと距離と時間の関係性を表す式が理解しにくいようです。実生活とも関連させ、定着を図ります。

